

1 【わたしを守る方】

主はわたしを守る方 右の手を覆う陰
眠ることも まどろむこともなく
いつも共におられる

人生が揺り動かされた時も
苦難の波が押し寄せても
主はわたしを守られる

全ての恐れ 消え去って 平安が心に満ち溢れる
主が共にいる 主が共にいる わたしを守る方

【心の目を今】

D A
心の目を今 開いてください
G D
あなただけを 見つめたい

A Bm G A
1. 栄光に輝く あなたの み姿
A Bm G A
見つめるとき 私も変えられてゆく

2. 主の愛と力を 注いでください
聖なるみ名 呼び求めるその時に

聖なる 聖なる 聖なる 聖なる
聖なる 聖なる あなただけを

【イエスイエス聖なる主】

D Bm G A
イエス イエス 聖なる主
D Bm G A /A#
イエス イエス 聖なる主
Bm E/G# E A G/A A
永遠に たたえます
D Bm G A
イエス イエス 聖なる主

【目をあけて】

目をあけて 主の栄光を見よ
高らかにほめうた歌おう
あなたを愛します ハレルヤたたえます

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ピリピ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
=ウクレレ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシア/イスラエルとパレスチナのため。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。
- 能登半島地震の被災地のため/南海トラフのため

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
- 「日本にはリバイバルが始まっています」
- 「私も用いられます」
- 「すべての問題は解決します」
- 「することなすこと、みな成功します」
- 「私のまわりには奇跡が起こります」
- 「すべてのことを感謝します」
- 「イエス様と一緒にですから」
- 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 215 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第二の手紙3章1～14節

1 愛する者たちよ。わたしは今この第二の手紙をあなたがたに書きおくり、これらの手紙によって記憶を呼び起し、あなたがたの純真な心を奮い立たせようとした。2 それは、聖なる預言者たちがあらかじめ語った言葉と、あなたがたの使徒たちが伝えた主なる救主の戒めとを、思い出させるためである。3 まず次のことを知るべきである。終りの時にあざける者たちが、あざけりながら出てきて、自分の欲情のままに生活し、4「主の来臨の約束はどうなったのか。先祖たちが眠りについてから、すべてのものは天地創造の初めからそのままであって、変ってはいない」と言うであろう。5 すなわち、彼らはこのことを認めようとはしない。古い昔に天が存在し、地は神の言によって、水がもとになり、また、水によって成ったのであるが、6 その時の世界は、御言により水でおおわれて滅んでしまった。7 しかし、今の天と地とは、同じ御言によって保存され、不信仰な人々がさばかれ、滅ぼさるべき日に火で焼かれる時まで、そのまま保たれているのである。

8 愛する者たちよ。この一事を忘れてはならない。主にあっては、一日は千年のようであり、千年は一日のようである。9 ある人々がおそいと思っ

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

10しかし、主の日は盗人のように襲って来る。その日には、天は大音響をたてて消え去り、天体は焼けてくずれ、地とその上に造り出されたものも、みな焼きつくされるであろう。11 このように、これらはみなくずれ落ちていくものであるから、神の日の到来を熱心に待ち望んでいるあなたがたは、12 極力、きよく信心深い行いをしていなければならない。その日には、天は燃えくずれ、天体は焼けうせてしまう。13 しかし、わたしたちは、神の約束に従って、義の住む新しい天と新しい地とを待ち望んでいる。

14 愛する者たちよ。それだから、この日を待っているあなたがたは、しみもなくきずもなく、安らかな心で、神のみまえに出られるように励みなさい。

4

倉知牧師の みことばの解説 (コラム)

人の気持ちは推し量り知れないものです。「多くの人の愛が冷える」とイエス様が語られた終わりの時代こそ、お互いのことを思い、分かち合える関係と、交わりが大切です。その基礎となるのが、私たちと神様のオープンな祈りの時ではないでしょうか。

イエス様が「寂しいところ」(マルコ1の35)…人の足跡の踏まれたことのないところに行かれたのは、誰にも聞かれず、誰にも邪魔されず、天のお父様と「本音」で語り合うためだったのではと想像します。

きっとそこで、ご自分のお気持ちを正直にお話され、また天のお父様の御心やお気持ちにも、じっくり耳を傾けられて、時間を過ごされたのでしょう。

センセーショナルな(=興味や関心を煽り立てる)世の中にあって、静まって神を知る(詩篇100)こそが、2ペテロ3章14節にある生き方であると思わされます。

40日の連鎖断食の祈りはあと1週間ですが、そのあたりのところに心を傾け、父の懐にとどまって「神様の鼓動」を感じ、「神様のお気持ち」を胸に、今年の後半を迎えることにいたしましょう！

神様の気持ち Keisong

G Bm
ただ一人も滅びることなく
Am G F/G
すべての人が悔い改めに
C D/C Bm B/D# Em E/G#
至ることを望み 忍耐して おられる
Am D7 G
神様の気持ち